

## 珠算能力検定 4・5・6 級試験受験者への注意

(一般社団法人日本珠算連盟珠算能力検定試験 7 級～9 級・10 級準用)

制定 昭和 49 年 4 月 1 日

改定 昭和 54 年 4 月 1 日

平成 3 年 4 月 1 日

平成 13 年 4 月 1 日

平成 14 年 4 月 1 日

平成 16 年 4 月 1 日

平成 25 年 4 月 1 日

1. 試験開始時刻を間違えないように注意してください。時間に遅れると原則受験できません。
2. 受験者は、試験開始時刻までに入場し、指定された席につくこと。
3. 受験するときに持参するもの。
  - (1) 受験票
  - (2) 筆記用具
  - (3) そろばん
  - (4) 氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる身分証明書（運転免許証、旅券（パスポート）、社員証、学生証など）。ただし、小学生以下の方は必要ありません。
4. 答案記入上の注意
  - (1) 答は、定められた欄の中に、はっきりと書くこと。
  - (2) 答の 1 の位又は円の位以上には、3 位ごとにコンマ「,」を付けること、が原則であるが付けなくてもよい。
  - (3) 名数の答の頭には、円の記号（¥）を付けるのが原則であるが、付けなくてもよい。
  - (4) 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
  - (5) 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。

(例) 123,456  
123,456
  - (6) 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには、欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○又は（ ）で囲むか、その欄又はその問題と矢印で結んで書くようにすること。
  - (7) 答を二つ以上書いたりしないこと。
5. その他の注意
  - (1) 計算開始の合図があるまでは、文鎮・下敷きなどを用いて、計算の準備をしないこと。
  - (2) 計算開始の合図があるまでは、問題を開かないこと。
  - (3) アラーム時計を使用するときは、音を出さないようにすること。
  - (4) 受験票を紛失したり、忘れてしまった場合は、試験当日、試験開始前に再交付を受けて受験すること。
  - (5) 携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。